

2013年5月24日

報道関係各位

中部学院大学短期大学部  
専攻科

## 介護福祉士を目指す学生が 2つの特別支援学校と作業や音楽を通じて交流

中部学院大学短期大学部（片桐 多恵子 学長）専攻科（飯尾 良英 学科長）は可茂特別支援学校（原 武志 校長）、中濃特別支援学校（小栗 一宏 校長）と交流活動を行います。

可茂特別支援学校（高等部）との交流は、同校で行われている作業に介護福祉士を目指す学生が参加します。障がいを持つ生徒との交流を通し、障がいの理解とコミュニケーションについて学びます。また、特別支援学校で教育に携わる人々の姿から学び取り、仕事に対する目標をつくります。

中濃特別支援学校（小学部）との音楽交流会は児童をお迎えし、ドラムサークル（※1）やさまざまな音楽セッションを題材に、コミュニケーションの体験を通して学びます。

### 記

#### 【可茂特別支援学校】

- 日 時 2013（平成25）年6月4日（火） 午前8時30分～午後3時30分
- 場 所 可茂特別支援学校高等部（美濃加茂市牧野 2007-1 TEL：0574-28-3150）
- 参加者 本学短期大学部専攻科11名、可茂特別支援学校高等部1、2年約80名
- 日 程 【午前】実習内容（5班の作業班に本学学生が参加）  
※窯業班、木工班、布工班、紙工班、清掃サービス班  
【午後】授業参加（1、2年生）

#### ■ 目 的

（中部学院大学短期大学部）

- ・ 障害を持つ生徒との交流を通して、障害の理解とコミュニケーションについて学ぶ。
- ・ 特別支援学校で教育に携わる人々の姿から学び、仕事に対する目標をつくる。

（可茂特別支援学校）

- ・ 大学生との交流を行うことにより、コミュニケーション能力の育成を図る。
- ・ 自分たちが日常生活で行っている作業学習における知識・技術を人に教えることで自信につなげるとともに、学習内容の再確認を行う。

- 備 考 前日（6月3日）は岐阜大学農場で農業体験（玉ねぎの収穫）、宿泊します。

**【中濃特別支援学校】**

- **日 時** 2013（平成25）年6月5日（水） 午前10時15分～午後11時15分
- **場 所** 中部学院大学10号館1階リズム室（関市桐ヶ丘2-1 TEL：0575-24-2211）
- **参加者** 本学短期大学部専攻科11名、中濃特別支援学校小学部1、2年約80名  
※1 主に打楽器を使い、参加者が輪になって、即興音楽を楽しみます。

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学専攻科（担当：飯尾 良英 学科長） TEL: 090-1757-9287 E-mail: iio@chubu-gu.ac.jp